



宮の杜 8月



一期一会

校長 鈴木 誠

41日間の夏休みも残り少なくなってきました。家庭や地域での子どもたちの生活はいかがでしょう。健康や安全に気を付けながら充実した夏休みとなっていることと思っています。

さて、出会いを大切にすることのたとえとして「一期一会(いちごいちえ)」という言葉が使われます。「一期」は「一生」のこと、「一会」は「一度の機会・出会い」のことを意味しており、その時の出会いは一度きりなので、すべての出会いにおいて、その時しかない出会いを大事にするという意味です。これは、初めて会う人だけに使う言葉ではなく、『よく会うことのできる身近な人でも毎回の出会いを大事にしましょう。』という意味でも使うそうです。

8月8日に幕を閉じた東京2020オリンピックにおいて、日本人をはじめとする多くの国のアスリートが33競技で、最高のパフォーマンスを発揮しました。各選手のインタビューやコメントの中には、指導者やスタッフ、共に切磋琢磨してきたライバル、支えてもらった家族等への感謝の言葉が多く出てきます。「あの指導者と出会ったから。」「あのライバルがいたから。」「あの人の支えがあったから。」・・・それらを見聞きしながら「一流のアスリートは、人との出会いを大切にし、その出会いを自分にとっても、相手にとってもプラスにしているのだな」と感じました。日々の生活において、会う機会の多い相手でも、その日、その時の出会いは一度きりであるという気持ちを持って「出会い」をもっと大事にしていかなければと思うことでした。

24日から始まる東京2020パラリンピックもアスリートの鍛えられた体力や素晴らし技術だけでなく、アスリートの勇気や挑戦、人との出会いや支え合い等のエピソードも楽しみに観戦したいと思っています。

新型コロナウイルス感染防止対策の徹底をお願いします。

県内の感染者が7月末から急激に増加しており、県は8月6日に感染拡大の警戒基準を「ステージⅢ」から引き続き、13日には「ステージⅣ」に引き上げ8月31日まで県独自の「緊急事態宣言」を発令しました。鹿屋市においても、感染者が増加しています。2学期が始まりますと、これまでと同様又は更に徹底した感染症対策が必要となることが想定されます。引き続き、手洗い・うがい・マスク着用・毎朝の検温と健康観察の徹底につきまして御協力をお願いします。

なお、これまでと同様に、児童又は同居する御家族等が「感染者」や「濃厚接触者」と診断された場合や「PCR検査等」を受検する場合等は、感染拡大防止のために速やかに学校(管理職又は学級担任)に連絡・相談ください。その他、感染等に関して御心配事がある場合も相談ください。このことに関する個人情報の保護につきましては固く遵守いたします。

9月主な行事予定

日	曜	行 事
1	水	始業式 いじめ問題を考える週間(～8日)
6	月	家庭学習強調週間(～12日) PTA総務部会・保体部会
8	水	子ども貯金日(3～6年) クラブ活動(8・15・29日)
9	木	たんぼぼママさん・読み聞かせ 授業参観・学級PTA
11	土	土曜授業日
14	火	運動会全体練習
16	木	運動会予行練習
22	水	委員会活動
26	日	第75回運動会
29	水	エコバス1年(生活科) ほたる号(14:20～15:10)

※ 新型コロナウイルス感染状況によっては変更もあります。

・協働しながら、未来の鹿屋市を担う子どもたちを育てていきたいと思ひます。学校運営協議会委員の皆さん、本年度もよろしくお願ひいたします。

第1回学校運営協議会

6月25日(木)、本年度第1回目の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を開催しました。教育委員会から委嘱状の交付や挨拶、コミュニティ・スクールについて説明していただき、授業参観に移りました。参観後は、感想等を記入していただき、協議に入りました。



2年生「外国語活動」参観



熟議の様子

協議では、本年度の学校経営方針や学校の現状を説明し、熟議に入りました。熟議では「学力向上と安全について、委員の方と意見交流を図

りました。学校・保護者・地域の三者が、連携

ハッピースマイル読み聞かせ

グループ「ハッピースマイル」による読み聞かせでした。多目的室で1年生に、大型



パネルシアター「大きなかぶ」

7月16日(金)、美里吾平の読書ボランティアグループ「ハッピースマイル」による読み聞かせでした。多目的室で1年生に、大型絵本「ぼくにげちゃうよ」と1年生の国語の教科書にも掲載されている「大きなかぶ」のパネルシアターをしていただきました。

1年生は、目を輝かせながら「大きなかぶ」では、かぶを引っ張る場面で、「うんとしょ、どっこいしょ」と声も合わせて、見て聞いていました。4人のハッピースマイルの皆さん、ありがとうございました。



大型絵本「ぼくにげちゃうよ」

GIGAスクール構想～6つの取組

一人一台の情報端末が整備され、吾平小学校でも子どもたちが、それぞれの学年の発達段階に応じて利活用を進めているところです。実際の指導場面では、主に6つの観点で取組を進めています。

①使用時間＝端末との距離は30cm以上・30分使用したら目の休養。②アプリケーションの活用＝ロイロノート等のアプリの活用③カメラ・ビデオ撮影＝肖像権を意識したiPadの機能のよさの確認④ネット検索＝検索のスキルや情報の妥当性の判断⑤著作権＝著作権者の著作物の尊重⑥デジタル



タブレットで自分の考えをまとめる

ルドリルの活用＝各教科で個に応じた学習内容の定着などです。

今後もICT支援員の活用や研修を重ね、よりよい推進を図っていきます。

夏休みに入りますと、学校生活を離れる気のゆるみ等から、思わぬ事故（交通事故・水の事故・非行等）が発生しがちです。「地域の子どもは、地域で育てる」といった気持ちで温かい声掛け等よろしくお願いします。

また、お気づきのことがありましたら、学校に連絡くださるようお願いいたします。